

1 次の無限級数は収束することを示し、その和を求めよ。

$$\frac{1}{1\cdot 2}+\frac{1}{2\cdot 3}+\frac{1}{3\cdot 4}+\cdots+\frac{1}{n(n+1)}+\cdots$$

解答 証明略、和は1

解説

第 n 項までの部分和を S_n とすると

$$\begin{aligned} S_n &= \frac{1}{1\cdot 2}+\frac{1}{2\cdot 3}+\frac{1}{3\cdot 4}+\cdots+\frac{1}{n(n+1)} \\ &= \left(1-\frac{1}{2}\right)+\left(\frac{1}{2}-\frac{1}{3}\right)+\left(\frac{1}{3}-\frac{1}{4}\right)+\cdots+\left(\frac{1}{n}-\frac{1}{n+1}\right) \\ &= 1-\frac{1}{n+1} \end{aligned}$$

よって $\lim_{n\rightarrow\infty} S_n = \lim_{n\rightarrow\infty} \left(1-\frac{1}{n+1}\right) = 1$

ゆえに、この無限級数は収束して、その和は1である

2 無限級数 $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{\sqrt{n+1}+\sqrt{n}}$ の収束、発散について調べよ。

解答 発散

解説

$$\begin{aligned} \frac{1}{\sqrt{n+1}+\sqrt{n}} &= \frac{\sqrt{n+1}-\sqrt{n}}{(\sqrt{n+1}+\sqrt{n})(\sqrt{n+1}-\sqrt{n})} \\ &= \sqrt{n+1}-\sqrt{n} \end{aligned}$$

であるから、第 n 項までの部分和を S_n とすると

$$\begin{aligned} S_n &= (\sqrt{2}-1)+(\sqrt{3}-\sqrt{2})+\cdots+(\sqrt{n+1}-\sqrt{n}) \\ &= \sqrt{n+1}-1 \end{aligned}$$

よって $\lim_{n\rightarrow\infty} S_n = \lim_{n\rightarrow\infty} (\sqrt{n+1}-1) = \infty$

ゆえに、この無限級数は発散する。

3 次の無限級数の収束、発散について調べ、収束すればその和を求めよ。

(1) $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{(2n-1)(2n+1)}$ (2) $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{\sqrt{2n+1}+\sqrt{2n-1}}$

解答 (1) 収束、和は $\frac{1}{2}$ (2) 発散

解説

(1) $\frac{1}{(2n-1)(2n+1)} = \frac{1}{2} \left(\frac{1}{2n-1} - \frac{1}{2n+1} \right)$

であるから、第 n 項までの部分和を S_n とすると

$$\begin{aligned} S_n &= \frac{1}{1\cdot 3}+\frac{1}{3\cdot 5}+\frac{1}{5\cdot 7}+\cdots+\frac{1}{(2n-1)(2n+1)} \\ &= \frac{1}{2} \left\{ \left(\frac{1}{1}-\frac{1}{3} \right) + \left(\frac{1}{3}-\frac{1}{5} \right) + \cdots + \left(\frac{1}{2n-1}-\frac{1}{2n+1} \right) \right\} \\ &= \frac{1}{2} \left(1-\frac{1}{2n+1} \right) \end{aligned}$$

よって $\lim_{n\rightarrow\infty} S_n = \lim_{n\rightarrow\infty} \frac{1}{2} \left(1-\frac{1}{2n+1} \right) = \frac{1}{2}$

ゆえに、この無限級数は収束して、その和は $\frac{1}{2}$ である。

(2)
$$\begin{aligned} \frac{1}{\sqrt{2n+1}+\sqrt{2n-1}} &= \frac{\sqrt{2n+1}-\sqrt{2n-1}}{(\sqrt{2n+1}+\sqrt{2n-1})(\sqrt{2n+1}-\sqrt{2n-1})} \\ &= \frac{1}{2}(\sqrt{2n+1}-\sqrt{2n-1}) \end{aligned}$$

であるから、第 n 項までの部分和を S_n とすると

$$\begin{aligned} S_n &= \frac{1}{\sqrt{3}+1}+\frac{1}{\sqrt{5}+\sqrt{3}}+\cdots+\frac{1}{\sqrt{2n+1}+\sqrt{2n-1}} \\ &= \frac{1}{2} \{ (\sqrt{3}-1) + (\sqrt{5}-\sqrt{3}) + \cdots + (\sqrt{2n+1}-\sqrt{2n-1}) \} \\ &= \frac{1}{2}(\sqrt{2n+1}-1) \end{aligned}$$

よって $\lim_{n\rightarrow\infty} S_n = \lim_{n\rightarrow\infty} \frac{1}{2}(\sqrt{2n+1}-1) = \infty$

ゆえに、この無限級数は発散する。

4 次の無限等比級数の収束、発散について調べ、収束する場合は、その和を求めよ。

(1) $2-3+\frac{9}{2}-\cdots$ (2) $\sqrt{2}+(2-\sqrt{2})+(3\sqrt{2}-4)+\cdots$

解答 (1) 発散 (2) 収束、和は $\sqrt{2}+1$

解説

初項を a 、公比を r とする。

(1) $a=2$ 、 $r=-\frac{3}{2}$ であり、 $|r|\geq 1$ であるから、この無限等比級数は発散する。

(2) $a=\sqrt{2}$ 、 $r=\frac{2-\sqrt{2}}{\sqrt{2}}=\sqrt{2}-1$

公比 r について、 $0<\sqrt{2}-1<1$ であるから $|r|<1$

よって、この無限等比級数は収束し、その和 S は

$$\begin{aligned} S &= \frac{\sqrt{2}}{1-(\sqrt{2}-1)} = \frac{\sqrt{2}}{2-\sqrt{2}} \\ &= \sqrt{2}+1 \end{aligned}$$

5 次の無限等比級数の収束、発散について調べ、収束する場合は、その和を求めよ。

(1) $1+\sqrt{2}+2+\cdots$ (2) $1-\frac{2}{3}+\frac{4}{9}-\cdots$
(3) $(2+\sqrt{3})-(3+\sqrt{3})+6-\cdots$ (4) $(1+\sqrt{2})+\sqrt{2}+(2\sqrt{2}-2)+\cdots$

解答 (1) 発散 (2) 収束、和は $\frac{3}{5}$ (3) 発散 (4) 収束、和は $3+2\sqrt{2}$

解説

初項を a 、公比を r とする。

(1) $a=1$ 、 $r=\sqrt{2}$ であり、 $|r|\geq 1$ であるから、この無限等比級数は発散する。

(2) $a=1$ 、 $r=-\frac{2}{3}$ であり、 $|r|<1$ であるから、この無限等比級数は収束し、その和 S

は
$$S = \frac{1}{1-\left(-\frac{2}{3}\right)} = \frac{3}{5}$$

(3) $a=2+\sqrt{3}$ 、 $r=-\frac{3+\sqrt{3}}{2+\sqrt{3}}=-3+\sqrt{3}$

公比 r について、 $-3+\sqrt{3}\leq -1$ であるから $|r|\geq 1$

よって、この無限等比級数は発散する。

(4) $a=1+\sqrt{2}$ 、 $r=\frac{\sqrt{2}}{1+\sqrt{2}}=2-\sqrt{2}$

公比 r について、 $0<2-\sqrt{2}<1$ であるから $|r|<1$

よって、この無限等比級数は収束し、その和 S は

$$S = \frac{1+\sqrt{2}}{1-(2-\sqrt{2})} = \frac{\sqrt{2}+1}{\sqrt{2}-1} = 3+2\sqrt{2}$$

6 数直線上で、点 P が原点 O から出発して、正の向きに1だけ進み、次に負の向きに $\frac{1}{2}$

だけ進む。更に、正の向きに $\frac{1}{2^2}$ だけ進み、次に負の向きに $\frac{1}{2^3}$ だけ進む。以下、このよ

うな運動を限りなく続けるとき、点 P が近づいていく点の座標を求めよ。

解答 $\frac{2}{3}$

解説

点 P の座標は、順に次のようになる。

$$1, 1-\frac{1}{2}, 1-\frac{1}{2}+\frac{1}{2^2}, 1-\frac{1}{2}+\frac{1}{2^2}-\frac{1}{2^3}, \cdots$$

ゆえに、点 P が近づいていく点の座標を x とすると、

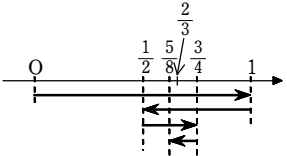
x は初項1、公比 $-\frac{1}{2}$ の無限等比級数で表される。

$\left| -\frac{1}{2} \right| < 1$ であるから、この無限等比級数は収束して

$$x = \frac{1}{1-\left(-\frac{1}{2}\right)} = \frac{2}{3}$$

よって、点 P が近づいていく点の座標 x は

$$x = \frac{2}{3}$$



7 数直線上で、点 P が原点 O から出発して、正の向きに1だけ進み、次に負の向きに $\frac{1}{3}$

だけ進む。更に、正の向きに $\frac{1}{3^2}$ だけ進み、次に負の向きに $\frac{1}{3^3}$ だけ進む。以下、このよ

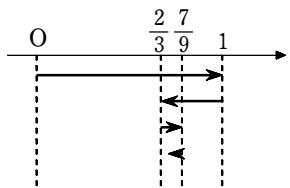
うな運動を限りなく続けるとき、点 P が近づいていく点の座標を求めよ。

解答 $\frac{3}{4}$

解説

点 P の座標は、順に次のようになる。

$$\begin{aligned} &1 \\ &1 - \frac{1}{3} \\ &1 - \frac{1}{3} + \frac{1}{3^2} \\ &1 - \frac{1}{3} + \frac{1}{3^2} - \frac{1}{3^3} \\ &\dots\dots \end{aligned}$$



ゆえに、点 P が近づいていく点の座標を x とすると、 x は初項 1、公比 $-\frac{1}{3}$ の無限等比級数で表される。

$\left| -\frac{1}{3} \right| < 1$ であるから、この無限等比級数は収束して

$$x = \frac{1}{1 - \left(-\frac{1}{3} \right)} = \frac{3}{4}$$

よって、点 P が近づいていく点の座標 x は $x = \frac{3}{4}$

[8] 無限級数 $\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{3}{2^n} - \frac{2}{3^n} \right)$ の和を求めよ。

解答 2

解説

$\sum_{n=1}^{\infty} \frac{3}{2^n}$ は、初項 $\frac{3}{2}$ 、公比 $\frac{1}{2}$ の無限等比級数であり、

$\sum_{n=1}^{\infty} \frac{2}{3^n}$ は、初項 $\frac{2}{3}$ 、公比 $\frac{1}{3}$ の無限等比級数である。

公比について、 $\left| \frac{1}{2} \right| < 1$ 、 $\left| \frac{1}{3} \right| < 1$ であるから、この 2 つの無限等比級数はともに収束して

$$\sum_{n=1}^{\infty} \frac{3}{2^n} = \frac{\frac{3}{2}}{1 - \frac{1}{2}} = 3, \quad \sum_{n=1}^{\infty} \frac{2}{3^n} = \frac{\frac{2}{3}}{1 - \frac{1}{3}} = 1$$

よって $\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{3}{2^n} - \frac{2}{3^n} \right) = \sum_{n=1}^{\infty} \frac{3}{2^n} - \sum_{n=1}^{\infty} \frac{2}{3^n} = 3 - 1 = 2$

[9] 次の無限級数の和を求めよ。

$$(1) \sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{3}{4^n} + \frac{1}{2^n} \right) \quad (2) \sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{2}{3^{n-1}} - \frac{1}{2^{n-1}} \right) \quad (3) \sum_{n=1}^{\infty} \frac{2^{n+1} + 1}{3^n}$$

解答 (1) 2 (2) 1 (3) $\frac{9}{2}$

解説

(1) $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{3}{4^n}$ は、初項 $\frac{3}{4}$ 、公比 $\frac{1}{4}$ の無限等比級数であり、

$\sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{2^n}$ は、初項 $\frac{1}{2}$ 、公比 $\frac{1}{2}$ の無限等比級数である。

公比について、 $\left| \frac{1}{4} \right| < 1$ 、 $\left| \frac{1}{2} \right| < 1$ であるから、この 2 つの無限等比級数はともに収束して

$$\sum_{n=1}^{\infty} \frac{3}{4^n} = \frac{\frac{3}{4}}{1 - \frac{1}{4}} = 1, \quad \sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{2^n} = \frac{\frac{1}{2}}{1 - \frac{1}{2}} = 1$$

よって $\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{3}{4^n} + \frac{1}{2^n} \right) = \sum_{n=1}^{\infty} \frac{3}{4^n} + \sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{2^n} = 1 + 1 = 2$

(2) $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{2}{3^{n-1}}$ は、初項 2、公比 $\frac{1}{3}$ の無限等比級数であり、

$\sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{2^{n-1}}$ は、初項 1、公比 $\frac{1}{2}$ の無限等比級数である。

公比について、 $\left| \frac{1}{3} \right| < 1$ 、 $\left| \frac{1}{2} \right| < 1$ であるから、この 2 つの無限等比級数はともに収束して

$$\sum_{n=1}^{\infty} \frac{2}{3^{n-1}} = \frac{2}{1 - \frac{1}{3}} = 3, \quad \sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{2^{n-1}} = \frac{1}{1 - \frac{1}{2}} = 2$$

よって $\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{2}{3^{n-1}} - \frac{1}{2^{n-1}} \right) = \sum_{n=1}^{\infty} \frac{2}{3^{n-1}} - \sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{2^{n-1}} = 3 - 2 = 1$

(3) $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{2^{n+1} + 1}{3^n} = \sum_{n=1}^{\infty} \left\{ \frac{4}{3} \left(\frac{2}{3} \right)^{n-1} + \frac{1}{3} \left(\frac{1}{3} \right)^{n-1} \right\}$

$\sum_{n=1}^{\infty} \frac{4}{3} \left(\frac{2}{3} \right)^{n-1}$ は、初項 $\frac{4}{3}$ 、公比 $\frac{2}{3}$ の無限等比級数であり、

$\sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{3} \left(\frac{1}{3} \right)^{n-1}$ は、初項 $\frac{1}{3}$ 、公比 $\frac{1}{3}$ の無限等比級数である。

公比について、 $\left| \frac{2}{3} \right| < 1$ 、 $\left| \frac{1}{3} \right| < 1$ であるから、この 2 つの無限等比級数はともに収束して

$$\sum_{n=1}^{\infty} \frac{4}{3} \left(\frac{2}{3} \right)^{n-1} = \frac{\frac{4}{3}}{1 - \frac{2}{3}} = 4, \quad \sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{3} \left(\frac{1}{3} \right)^{n-1} = \frac{\frac{1}{3}}{1 - \frac{1}{3}} = \frac{1}{2}$$

よって $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{2^{n+1} + 1}{3^n} = \sum_{n=1}^{\infty} \frac{4}{3} \left(\frac{2}{3} \right)^{n-1} + \sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{3} \left(\frac{1}{3} \right)^{n-1} = 4 + \frac{1}{2} = \frac{9}{2}$

[10] 次の無限級数は発散することを示せ。

$$(1) \sum_{n=1}^{\infty} (-1)^{n-1} (2n-1) \quad (2) \sum_{n=1}^{\infty} \frac{n}{n+1}$$

解答 (1) 略 (2) 略

解説

(1) 数列 $\{(-1)^{n-1} (2n-1)\}$ は振動し、0 に収束しない。

よって、この無限級数は発散する。

(2) $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{n}{n+1} = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{1 + \frac{1}{n}} = 1 \neq 0$

よって、この無限級数は発散する。

[11] 次の無限級数の収束、発散を調べよ。

$$(1) \sum_{n=1}^{\infty} (-1)^{n-1} n \quad (2) \sum_{n=1}^{\infty} \frac{2n-1}{3n}$$

解答 (1) 発散 (2) 発散

解説

第 n 項を a_n とする。

(1) 数列 $\{a_n\}$ は振動し、0 に収束しない。

よって、この無限級数は発散する。

(2) $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{2n-1}{3n} = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{2 - \frac{1}{n}}{3} = \frac{2}{3} \neq 0$

よって、この無限級数は発散する。

[12] 次の無限等比級数の収束、発散について調べ、収束する場合は、その和を求めよ。

(1) $(\sqrt{3}-1) + 2(2-\sqrt{3}) + 2(3\sqrt{3}-5) + \dots\dots$

(2) $(\sqrt{6}-\sqrt{3}) - \sqrt{3} + (\sqrt{6}+\sqrt{3}) - \dots\dots$

解答 (1) 収束、和は $\sqrt{3}+1$ (2) 発散

解説

初項を a 、公比を r とする。

(1) $a = \sqrt{3} - 1$

$$r = \frac{2(2-\sqrt{3})}{\sqrt{3}-1} = \frac{2(2-\sqrt{3})(\sqrt{3}+1)}{(\sqrt{3}-1)(\sqrt{3}+1)} = \sqrt{3} - 1$$

公比 r について、 $0 < \sqrt{3} - 1 < 1$ であるから $|r| < 1$

よって、この無限等比級数は収束し、その和 S は

$$S = \frac{\sqrt{3}-1}{1 - (\sqrt{3}-1)} = \frac{\sqrt{3}-1}{2-\sqrt{3}} = \frac{(\sqrt{3}-1)(2+\sqrt{3})}{(2-\sqrt{3})(2+\sqrt{3})} = \sqrt{3} + 1$$

(2) $a = \sqrt{6} - \sqrt{3}$

$$r = \frac{-\sqrt{3}}{\sqrt{6}-\sqrt{3}} = \frac{-\sqrt{3}(\sqrt{6}+\sqrt{3})}{(\sqrt{6}-\sqrt{3})(\sqrt{6}+\sqrt{3})} = -(\sqrt{2}+1)$$

公比 r について、 $-(\sqrt{2}+1) < -1$ であるから $|r| \geq 1$

よって、この無限等比級数は発散する。

[13] 次の無限級数の収束、発散について調べ、収束する場合は、その和を求めよ。[各 25 点]

$$(1) \frac{1}{1 \cdot 4} + \frac{1}{4 \cdot 7} + \frac{1}{7 \cdot 10} + \dots\dots + \frac{1}{(3n-2)(3n+1)} + \dots\dots$$

$$(2) \sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{\sqrt{n+2} + \sqrt{n+4}}$$

解答 (1) $\frac{1}{(3n-2)(3n+1)} = \frac{1}{3} \left(\frac{1}{3n-2} - \frac{1}{3n+1} \right)$

であるから、第 n 項までの部分 and を S_n とすると

$$\begin{aligned} S_n &= \frac{1}{1 \cdot 4} + \frac{1}{4 \cdot 7} + \dots\dots + \frac{1}{(3n-2)(3n+1)} \\ &= \frac{1}{3} \left[\left(\frac{1}{1} - \frac{1}{4} \right) + \left(\frac{1}{4} - \frac{1}{7} \right) + \dots\dots + \left(\frac{1}{3n-2} - \frac{1}{3n+1} \right) \right] \\ &= \frac{1}{3} \left(1 - \frac{1}{3n+1} \right) \end{aligned}$$

よって $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{1}{3}$

ゆえに、この無限級数は収束して、その和は $\frac{1}{3}$ である。

$$\begin{aligned} (2) \frac{1}{\sqrt{n+2} + \sqrt{n+4}} &= \frac{\sqrt{n+2} - \sqrt{n+4}}{(n+2) - (n+4)} \\ &= -\frac{1}{2} (\sqrt{n+2} - \sqrt{n+4}) \end{aligned}$$

であるから、第 n 項までの部分 and を S_n とすると

$$\begin{aligned} S_n &= \frac{1}{\sqrt{3} + \sqrt{5}} + \frac{1}{2 + \sqrt{6}} + \frac{1}{\sqrt{5} + \sqrt{7}} + \cdots + \frac{1}{\sqrt{n+2} + \sqrt{n+4}} \\ &= -\frac{1}{2}[(\sqrt{3} - \sqrt{5}) + (2 - \sqrt{6}) + (\sqrt{5} - \sqrt{7}) + \cdots + (\sqrt{n+2} - \sqrt{n+4})] \\ &= -\frac{1}{2}(\sqrt{3} + 2 - \sqrt{n+3} - \sqrt{n+4}) \end{aligned}$$

よって $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \infty$

ゆえに、この無限級数は発散する。

解説

- (1) $\frac{1}{(3n-2)(3n+1)} = \frac{1}{3} \left(\frac{1}{3n-2} - \frac{1}{3n+1} \right)$
であるから、第 n 項までの部分 and を S_n とすると

$$\begin{aligned} S_n &= \frac{1}{1 \cdot 4} + \frac{1}{4 \cdot 7} + \cdots + \frac{1}{(3n-2)(3n+1)} \\ &= \frac{1}{3} \left\{ \left(\frac{1}{1} - \frac{1}{4} \right) + \left(\frac{1}{4} - \frac{1}{7} \right) + \cdots + \left(\frac{1}{3n-2} - \frac{1}{3n+1} \right) \right\} \\ &= \frac{1}{3} \left(1 - \frac{1}{3n+1} \right) \end{aligned}$$

よって $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{1}{3}$

ゆえに、この無限級数は収束して、その和は $\frac{1}{3}$ である。

(2) $\frac{1}{\sqrt{n+2} + \sqrt{n+4}} = \frac{\sqrt{n+2} - \sqrt{n+4}}{(n+2) - (n+4)} = -\frac{1}{2}(\sqrt{n+2} - \sqrt{n+4})$

であるから、第 n 項までの部分 and を S_n とすると

$$\begin{aligned} S_n &= \frac{1}{\sqrt{3} + \sqrt{5}} + \frac{1}{2 + \sqrt{6}} + \frac{1}{\sqrt{5} + \sqrt{7}} + \cdots + \frac{1}{\sqrt{n+2} + \sqrt{n+4}} \\ &= -\frac{1}{2}[(\sqrt{3} - \sqrt{5}) + (2 - \sqrt{6}) + (\sqrt{5} - \sqrt{7}) + \cdots + (\sqrt{n+2} - \sqrt{n+4})] \\ &= -\frac{1}{2}(\sqrt{3} + 2 - \sqrt{n+3} - \sqrt{n+4}) \end{aligned}$$

よって $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \infty$

ゆえに、この無限級数は発散する。

- 14 次の無限等比級数の収束、発散について調べ、収束する場合は、その和を求めよ。

(1) $1 - \frac{1}{2} + \frac{1}{4} - \frac{1}{8} + \cdots$ (2) $\sqrt{2} - \sqrt{5} + \frac{5\sqrt{2}}{2} - \cdots$
(3) $\frac{1}{2} - \frac{1}{2} + \frac{1}{2} - \cdots$

[各 10 点]

解答 初項を a 、公比を r とする。

(1) $a=1$ 、 $r=-\frac{1}{2}$ であり、 $|r|<1$ であるから、この無限等比級数は収束する。

よって、その和 S は $S = \frac{1}{1 - \left(-\frac{1}{2}\right)} = \frac{2}{3}$

(2) $a=\sqrt{2}$ 、 $r=\frac{-\sqrt{5}}{\sqrt{2}}=-\frac{\sqrt{10}}{2}$

$|r|\geq 1$ であるから、この無限等比級数は発散する。

(3) $a=\frac{1}{2}$ 、 $r=-1$

$|r|\geq 1$ であるから、この無限等比級数は発散する。

解説

初項を a 、公比を r とする。

(1) $a=1$ 、 $r=-\frac{1}{2}$ であり、 $|r|<1$ であるから、この無限等比級数は収束する。

よって、その和 S は $S = \frac{1}{1 - \left(-\frac{1}{2}\right)} = \frac{2}{3}$

(2) $a=\sqrt{2}$ 、 $r=\frac{-\sqrt{5}}{\sqrt{2}}=-\frac{\sqrt{10}}{2}$

$|r|\geq 1$ であるから、この無限等比級数は発散する。

(3) $a=\frac{1}{2}$ 、 $r=-1$

$|r|\geq 1$ であるから、この無限等比級数は発散する。

- 15 次の無限級数の和を求めよ。[各 10 点]

(1) $\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{1}{2^n} - \frac{2}{3^n} \right)$ (2) $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{3^n + (-1)^n}{4^n}$

解答 (1) $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{2^n}$ 、 $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{2}{3^n}$ は、ともに公比の絶対値が 1 より小さい無限等比級数である

から収束する。よって、求める和 S は

$$S = \sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{2^n} - \sum_{n=1}^{\infty} \frac{2}{3^n} = \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{1 - \frac{1}{2}} - \frac{2}{3} \cdot \frac{1}{1 - \frac{1}{3}} = 1 - 1 = 0$$

(2) $\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{3}{4} \right)^n$ 、 $\sum_{n=1}^{\infty} \left(-\frac{1}{4} \right)^n$ は、ともに公比の絶対値が 1 より小さい無限等比級数

であるから収束する。よって、求める和 S は

$$S = \sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{3}{4} \right)^n + \sum_{n=1}^{\infty} \left(-\frac{1}{4} \right)^n = \frac{3}{4} \cdot \frac{1}{1 - \frac{3}{4}} + \left(-\frac{1}{4} \right) \cdot \frac{1}{1 - \left(-\frac{1}{4} \right)} = 3 - \frac{1}{5} = \frac{14}{5}$$

解説

(1) $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{2^n}$ 、 $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{2}{3^n}$ は、ともに公比の絶対値が 1 より小さい無限等比級数であるから収束する。よって、求める和 S は

$$S = \sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{2^n} - \sum_{n=1}^{\infty} \frac{2}{3^n} = \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{1 - \frac{1}{2}} - \frac{2}{3} \cdot \frac{1}{1 - \frac{1}{3}} = 1 - 1 = 0$$

(2) $\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{3}{4} \right)^n$ 、 $\sum_{n=1}^{\infty} \left(-\frac{1}{4} \right)^n$ は、ともに公比の絶対値が 1 より小さい無限等比級数であるから収束する。よって、求める和 S は

$$S = \sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{3}{4} \right)^n + \sum_{n=1}^{\infty} \left(-\frac{1}{4} \right)^n = \frac{3}{4} \cdot \frac{1}{1 - \frac{3}{4}} + \left(-\frac{1}{4} \right) \cdot \frac{1}{1 - \left(-\frac{1}{4} \right)} = 3 - \frac{1}{5} = \frac{14}{5}$$

- 16 次の無限級数の収束、発散について調べ、収束すればその和を求めよ。

(1) $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{(2n-1)(2n+1)}$
(2) $\frac{2}{\sqrt{1} + \sqrt{3}} + \frac{2}{\sqrt{2} + \sqrt{4}} + \frac{2}{\sqrt{3} + \sqrt{5}} + \cdots$

解答 (1) 収束、和 $\frac{1}{2}$ (2) 発散

解説

第 n 項 a_n までの部分 and を S_n とする。

(1) $a_n = \frac{1}{(2n-1)(2n+1)} = \frac{1}{2} \left(\frac{1}{2n-1} - \frac{1}{2n+1} \right)$ であるから

$$S_n = \frac{1}{2} \left\{ \left(\frac{1}{1} - \frac{1}{3} \right) + \left(\frac{1}{3} - \frac{1}{5} \right) + \cdots + \left(\frac{1}{2n-1} - \frac{1}{2n+1} \right) \right\} = \frac{1}{2} \left(1 - \frac{1}{2n+1} \right)$$

よって $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{1}{2} \cdot 1 = \frac{1}{2}$

ゆえに、この無限級数は収束して、その和は $\frac{1}{2}$ である。

(2) $a_n = \frac{2}{\sqrt{n} + \sqrt{n+2}} = \frac{2(\sqrt{n+2} - \sqrt{n})}{(n+2) - n} = \sqrt{n+2} - \sqrt{n}$ であるから

$$\begin{aligned} S_n &= (\sqrt{3} - \sqrt{1}) + (\sqrt{4} - \sqrt{2}) + \cdots + (\sqrt{n+1} - \sqrt{n-1}) + (\sqrt{n+2} - \sqrt{n}) \\ &= \sqrt{n+1} + \sqrt{n+2} - 1 - \sqrt{2} \end{aligned}$$

よって $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \infty$

ゆえに、この無限級数は発散する。

- 17 次の無限級数の収束、発散について調べ、収束すればその和を求めよ。

(1) $\frac{1}{1} + \frac{1}{1+2} + \frac{1}{1+2+3} + \cdots + \frac{1}{1+2+3+\cdots+n} + \cdots$
(2) $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{n(n+2)}$ (3) $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{\sqrt{2n-1} + \sqrt{2n+1}}$ (4) $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{\sqrt{n+1} - \sqrt{n}}{\sqrt{n^2 + n}}$

解答 (1) 収束、和 2 (2) 収束、和 $\frac{3}{4}$ (3) 発散 (4) 収束、和 1

解説

第 n 項 a_n までの部分 and を S_n とする。

(1) $a_n = \frac{1}{1+2+3+\cdots+n} = \frac{1}{\frac{1}{2}n(n+1)} = \frac{2}{n(n+1)}$

$$= 2 \left(\frac{1}{n} - \frac{1}{n+1} \right)$$

であるから

$$S_n = 2 \left\{ \left(\frac{1}{1} - \frac{1}{2} \right) + \left(\frac{1}{2} - \frac{1}{3} \right) + \cdots + \left(\frac{1}{n} - \frac{1}{n+1} \right) \right\} = 2 \left(1 - \frac{1}{n+1} \right)$$

よって $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = 2$

ゆえに、この無限級数は収束して、その和は 2 である。

(2) $a_n = \frac{1}{n(n+2)} = \frac{1}{2} \left(\frac{1}{n} - \frac{1}{n+2} \right)$ であるから

$$\begin{aligned} S_n &= \frac{1}{2} \left\{ \left(\frac{1}{1} - \frac{1}{3} \right) + \left(\frac{1}{2} - \frac{1}{4} \right) + \left(\frac{1}{3} - \frac{1}{5} \right) + \cdots + \left(\frac{1}{n-1} - \frac{1}{n+1} \right) + \left(\frac{1}{n} - \frac{1}{n+2} \right) \right\} \\ &= \frac{1}{2} \left(\frac{3}{2} - \frac{1}{n+1} - \frac{1}{n+2} \right) \end{aligned}$$

よって $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{3}{4}$

ゆえに、この無限級数は収束して、その和は $\frac{3}{4}$ である。

(3) $a_n = \frac{1}{\sqrt{2n-1} + \sqrt{2n+1}} = \frac{\sqrt{2n+1} - \sqrt{2n-1}}{(2n+1) - (2n-1)} = \frac{1}{2}(\sqrt{2n+1} - \sqrt{2n-1})$

であるから

$$S_n = \frac{1}{2} \{ (\sqrt{3} - \sqrt{1}) + (\sqrt{5} - \sqrt{3}) + \cdots + (\sqrt{2n-1} - \sqrt{2n-3}) + (\sqrt{2n+1} - \sqrt{2n-1}) \}$$

$$= \frac{1}{2} (\sqrt{2n+1} - 1) \quad \text{よって} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \infty$$

ゆえに、この無限級数は発散する。

$$(4) \quad a_n = \frac{\sqrt{n+1} - \sqrt{n}}{\sqrt{n^2 + n}} = \frac{1}{\sqrt{n}} - \frac{1}{\sqrt{n+1}} \quad \text{であるから} \quad S_n = \frac{1}{1} - \frac{1}{\sqrt{n+1}}$$

$$\text{よって} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} S_n = 1$$

ゆえに、この無限級数は収束して、その和は1である。

18 次の無限級数は発散することを示せ。

$$(1) \quad \frac{1}{2} + \frac{4}{3} + \frac{7}{4} + \frac{10}{5} + \cdots \quad (2) \quad \cos \pi + \cos 2\pi + \cos 3\pi + \cdots$$

解答 (1) 略 (2) 略

解説

$$(1) \quad \text{第 } n \text{ 項 } a_n \text{ は} \quad a_n = \frac{3n-2}{n+1}$$

$$\text{ゆえに} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} a_n = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{3n-2}{n+1} = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{3 - \frac{2}{n}}{1 + \frac{1}{n}} = 3 \neq 0$$

よって、この無限級数は発散する。

$$(2) \quad \text{第 } n \text{ 項 } a_n \text{ は} \quad a_n = \cos n\pi$$

k を自然数とすると

$$n = 2k-1 \text{ のとき} \quad \cos n\pi = \cos(2k-1)\pi = \cos(-\pi) = -1$$

$$n = 2k \text{ のとき} \quad \cos n\pi = \cos 2k\pi = 1$$

ゆえに、数列 $\{a_n\}$ は振動する。

よって、数列 $\{a_n\}$ は0に収束しないから、この無限級数は発散する。

19 次の無限級数は発散することを示せ。

$$(1) \quad 1-3+5-7+9-\cdots \quad (2) \quad \frac{1}{2} + \frac{2}{3} + \frac{3}{4} + \frac{4}{5} + \cdots$$

$$(3) \quad \sin^2 \frac{\pi}{2} + \sin^2 \pi + \sin^2 \frac{3}{2} \pi + \sin^2 2\pi + \cdots$$

解答 (1) 略 (2) 略 (3) 略

解説

$$(1) \quad \text{第 } n \text{ 項 } a_n \text{ は} \quad a_n = (2n-1) \cdot (-1)^{n-1}$$

n が奇数のとき $a_n \geq 1$, n が偶数のとき $a_n \leq -3$

ゆえに、数列 $\{a_n\}$ は振動して0に収束しないから、この無限級数は発散する。

$$(2) \quad \text{第 } n \text{ 項 } a_n \text{ は} \quad a_n = \frac{n}{n+1}$$

$$\text{ゆえに} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} a_n = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{1 + \frac{1}{n}} = 1 \neq 0$$

よって、数列 $\{a_n\}$ は0に収束しないから、この無限級数は発散する。

$$(3) \quad \text{第 } n \text{ 項 } a_n \text{ は} \quad a_n = \sin^2 \frac{n\pi}{2}$$

k を自然数とすると、 $n = 2k-1$ のとき

$$\sin \frac{n\pi}{2} = \sin \left(k\pi - \frac{\pi}{2} \right) = -\cos k\pi = \begin{cases} 1 & (k \text{ が奇数}) \\ -1 & (k \text{ が偶数}) \end{cases}$$

$$\text{よって} \quad \sin^2 \frac{n\pi}{2} = (\pm 1)^2 = 1$$

$$n = 2k \text{ のとき} \quad \sin^2 \frac{n\pi}{2} = \sin^2 k\pi = 0$$

ゆえに、数列 $\{a_n\}$ は振動して0に収束しないから、この無限級数は発散する。

20 (1) 次の無限等比級数の収束、発散を調べ、収束すればその和を求めよ。

$$(ア) \quad \frac{4}{27} - \frac{2}{9} + \frac{1}{3} - \cdots \quad (イ) \quad 12 + 6\sqrt{2} + 6 + \cdots$$

$$(2) \quad \text{無限級数} \sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{1}{3} \right)^n \sin \frac{n\pi}{2} \text{ の和を求めよ。}$$

解答 (1) (ア) 発散 (イ) 収束、和 $12(2+\sqrt{2})$ (2) $\frac{3}{10}$

解説

$$(1) \quad (ア) \quad \text{初項は} \frac{4}{27}, \text{ 公比は } r = \frac{1}{3} \div \left(-\frac{2}{9} \right) = -\frac{3}{2} \text{ で、} |r| > 1 \text{ であるから、発散する。}$$

$$(イ) \quad \text{初項は } 12, \text{ 公比は } r = \frac{6\sqrt{2}}{12} = \frac{\sqrt{2}}{2} \text{ で、} |r| < 1 \text{ であるから、収束する。}$$

$$\text{和は} \quad \frac{12}{1 - \frac{\sqrt{2}}{2}} = \frac{24}{2 - \sqrt{2}} = \frac{24(2 + \sqrt{2})}{(2 - \sqrt{2})(2 + \sqrt{2})} = 12(2 + \sqrt{2})$$

(2) k を自然数とすると

$$n = 2k-1 \text{ のとき} \quad \sin \frac{n\pi}{2} = \sin \left(k\pi - \frac{\pi}{2} \right) = -\cos k\pi = (-1)^{k+1}$$

$$n = 2k \text{ のとき} \quad \sin \frac{n\pi}{2} = \sin k\pi = 0$$

$$\text{よって、数列} \left\{ \left(\frac{1}{3} \right)^n \sin \frac{n\pi}{2} \right\} \text{ は} \quad \frac{1}{3}, 0, -\frac{1}{3^3}, 0, \frac{1}{3^5}, 0, -\frac{1}{3^7}, \cdots \text{ となる。}$$

$$\text{ゆえに、} \sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{1}{3} \right)^n \sin \frac{n\pi}{2} \text{ は初項 } \frac{1}{3}, \text{ 公比 } -\frac{1}{3^2} \text{ の無限等比級数であり、公比 } r \text{ は}$$

$$|r| < 1 \text{ であるから収束する。その和は} \quad \frac{1}{3} \cdot \frac{1}{1 - \left(-\frac{1}{3^2} \right)} = \frac{3}{10}$$

21 (1) 次の無限等比級数の収束、発散を調べ、収束すればその和を求めよ。

$$(ア) \quad 1 + 0.9 + 0.81 + \cdots \quad (イ) \quad 2 + 2\sqrt{2} + 4 + \cdots$$

$$(ウ) \quad (2 - \sqrt{2}) + (3\sqrt{2} - 4) + (10 - 7\sqrt{2}) + \cdots$$

$$(2) \quad \text{無限級数} \sum_{n=1}^{\infty} \left(-\frac{1}{2} \right)^n \cos \frac{n\pi}{2} \text{ の和を求めよ。}$$

解答 (1) (ア) 収束、和 10 (イ) 発散 (ウ) 収束、和 1 (2) $-\frac{1}{5}$

解説

$$(1) \quad (ア) \quad \text{初項は } 1, \text{ 公比は } r = 0.9 \text{ で } |r| < 1 \text{ であるから和は収束する。}$$

$$\text{その和は} \quad \frac{1}{1 - 0.9} = 10$$

$$(イ) \quad \text{初項は } 2, \text{ 公比は } r = \sqrt{2} \text{ で } |r| > 1 \text{ であるから和は発散する。}$$

$$(ウ) \quad \text{初項は } 2 - \sqrt{2}, \text{ 公比は}$$

$$r = \frac{3\sqrt{2} - 4}{2 - \sqrt{2}} = \frac{(3\sqrt{2} - 4)(2 + \sqrt{2})}{(2 - \sqrt{2})(2 + \sqrt{2})} = \frac{-2 + 2\sqrt{2}}{2} = -1 + \sqrt{2}$$

ゆえに $|r| < 1$ であるから和は収束する。

$$\text{その和は} \quad \frac{2 - \sqrt{2}}{1 - (-1 + \sqrt{2})} = \frac{2 - \sqrt{2}}{2 - \sqrt{2}} = 1$$

(2) k を自然数とすると

$$n = 2k-1 \text{ のとき} \quad \cos \frac{n\pi}{2} = \cos \left(k\pi - \frac{\pi}{2} \right) = \sin k\pi = 0$$

$$n = 2k \text{ のとき} \quad \cos \frac{n\pi}{2} = \cos k\pi = (-1)^k$$

$$\text{よって、} \left(-\frac{1}{2} \right)^n \cos \frac{n\pi}{2} \text{ で } n = 1, 2, \cdots \text{ とおいたものを順に並べると}$$

$$0, -\frac{1}{2^2}, 0, \frac{1}{2^4}, 0, \cdots$$

$$\text{ゆえに、} \sum_{n=1}^{\infty} \left(-\frac{1}{2} \right)^n \cos \frac{n\pi}{2} \text{ は初項 } -\frac{1}{2^2}, \text{ 公比 } -\frac{1}{2^2} \text{ の無限等比級数であり、公比 } r$$

は $|r| < 1$ であるから収束する。

$$\text{その和は} \quad \frac{-\frac{1}{2^2}}{1 - \left(-\frac{1}{2^2} \right)} = \frac{-\frac{1}{4}}{1 + \frac{1}{4}} = -\frac{1}{5}$$

22 次の無限級数の収束・発散について調べ、収束すればその和を求めよ。

$$\left(2 - \frac{1}{2} \right) + \left(\frac{2}{3} + \frac{1}{2^2} \right) + \left(\frac{2}{3^2} - \frac{1}{2^3} \right) + \cdots + \left(\frac{2}{3^{n-1}} + \frac{(-1)^n}{2^n} \right) + \cdots$$

解答 収束、和 $\frac{8}{3}$

解説

初項から第 n 項までの部分 and を S_n とすると

$$S_n = \left(2 + \frac{2}{3} + \frac{2}{3^2} + \cdots + \frac{2}{3^{n-1}} \right) - \left\{ \frac{1}{2} - \frac{1}{2^2} + \frac{1}{2^3} - \cdots + \frac{(-1)^{n-1}}{2^n} \right\}$$

$$= \frac{2 \left\{ 1 - \left(\frac{1}{3} \right)^n \right\}}{1 - \frac{1}{3}} - \frac{\frac{1}{2} \left\{ 1 - \left(-\frac{1}{2} \right)^n \right\}}{1 - \left(-\frac{1}{2} \right)} = 3 \left\{ 1 - \left(\frac{1}{3} \right)^n \right\} - \frac{1}{3} \left\{ 1 - \left(-\frac{1}{2} \right)^n \right\}$$

$$\text{よって} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} S_n = 3 \cdot 1 - \frac{1}{3} \cdot 1 = \frac{8}{3}$$

$$\text{ゆえに、この無限級数は収束して、その和は } \frac{8}{3}$$

$$\text{別解 (与式)} = \sum_{n=1}^{\infty} \left\{ \frac{2}{3^{n-1}} + \frac{(-1)^n}{2^n} \right\} = \sum_{n=1}^{\infty} \left\{ 2 \left(\frac{1}{3} \right)^{n-1} + \left(-\frac{1}{2} \right)^n \right\}$$

$$\sum_{n=1}^{\infty} 2 \left(\frac{1}{3} \right)^{n-1}, \sum_{n=1}^{\infty} \left(-\frac{1}{2} \right)^n \text{ はともに、公比の絶対値が } 1 \text{ より小さいから、収束する。}$$

ゆえに、与えられた無限級数は収束して、その和は

$$\text{(与式)} = \sum_{n=1}^{\infty} 2 \left(\frac{1}{3} \right)^{n-1} + \sum_{n=1}^{\infty} \left(-\frac{1}{2} \right)^n$$

$$= \frac{2}{1 - \frac{1}{3}} + \left(-\frac{1}{2} \right) \cdot \frac{1}{1 - \left(-\frac{1}{2} \right)} = \frac{8}{3}$$

23 次の無限級数の収束・発散について調べ、収束すればその和を求めよ。

(1) $\sum_{n=1}^{\infty} \left\{ 2 \left(-\frac{2}{3} \right)^{n-1} + 3 \left(\frac{1}{4} \right)^{n-1} \right\}$ (2) $(1-2) + \left(\frac{1}{2} + \frac{2}{3} \right) + \left(\frac{1}{2^2} - \frac{2}{3^2} \right) + \cdots$

【解答】 (1) 収束、和 $\frac{26}{5}$ (2) 収束、和 $\frac{1}{2}$

【解説】

(1) $\sum_{n=1}^{\infty} 2 \left(-\frac{2}{3} \right)^{n-1}$ は初項 2、公比 $-\frac{2}{3}$ の無限等比級数

$\sum_{n=1}^{\infty} 3 \left(\frac{1}{4} \right)^{n-1}$ は初項 3、公比 $\frac{1}{4}$ の無限等比級数

であり、 $\left| -\frac{2}{3} \right| < 1$ 、 $\left| \frac{1}{4} \right| < 1$ であるから、ともに収束して

$$\sum_{n=1}^{\infty} 2 \left(-\frac{2}{3} \right)^{n-1} = \frac{2}{1 - \frac{2}{3}} = \frac{6}{5}, \quad \sum_{n=1}^{\infty} 3 \left(\frac{1}{4} \right)^{n-1} = \frac{3}{1 - \frac{1}{4}} = 4$$

よって、与えられた無限級数は収束し、その和は

$$(\text{与式}) = \sum_{n=1}^{\infty} 2 \left(-\frac{2}{3} \right)^{n-1} + \sum_{n=1}^{\infty} 3 \left(\frac{1}{4} \right)^{n-1} = \frac{6}{5} + 4 = \frac{26}{5}$$

(2) (与式) $= \sum_{n=1}^{\infty} \left\{ \left(\frac{1}{2} \right)^{n-1} - 2 \left(-\frac{1}{3} \right)^{n-1} \right\}$

$\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{1}{2} \right)^{n-1}$ は初項 1、公比 $\frac{1}{2}$ の無限等比級数

$\sum_{n=1}^{\infty} 2 \left(-\frac{1}{3} \right)^{n-1}$ は初項 2、公比 $-\frac{1}{3}$ の無限等比級数

であり、 $\left| \frac{1}{2} \right| < 1$ 、 $\left| -\frac{1}{3} \right| < 1$ であるから、ともに収束して

$$\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{1}{2} \right)^{n-1} = \frac{1}{1 - \frac{1}{2}} = 2, \quad \sum_{n=1}^{\infty} 2 \left(-\frac{1}{3} \right)^{n-1} = \frac{2}{1 - \frac{1}{3}} = \frac{3}{2}$$

よって、与えられた無限級数は収束し、その和は

$$(\text{与式}) = \sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{1}{2} \right)^{n-1} - \sum_{n=1}^{\infty} 2 \left(-\frac{1}{3} \right)^{n-1} = 2 - \frac{3}{2} = \frac{1}{2}$$

24 次の無限級数の収束、発散について調べ、収束する場合は、その和を求めよ。

(1) $\left(\frac{1}{2} - \frac{2}{3} \right) + \left(\frac{2}{3} - \frac{3}{4} \right) + \left(\frac{3}{4} - \frac{4}{5} \right) + \cdots + \left(\frac{n}{n+1} - \frac{n+1}{n+2} \right) + \cdots$

(2) $\frac{1}{1 \cdot 4} + \frac{1}{4 \cdot 7} + \frac{1}{7 \cdot 10} + \cdots + \frac{1}{(3n-2)(3n+1)} + \cdots$

(3) $\frac{1}{2 \cdot 4} + \frac{1}{3 \cdot 5} + \frac{1}{4 \cdot 6} + \cdots + \frac{1}{(n+1)(n+3)} + \cdots$

(4) $\frac{1}{1+2} + \frac{1}{2+\sqrt{7}} + \frac{1}{\sqrt{7}+\sqrt{10}} + \cdots + \frac{1}{\sqrt{3n-2}+\sqrt{3n+1}} + \cdots$

【解答】 (1) 収束、 $-\frac{1}{2}$ (2) 収束、 $\frac{1}{3}$ (3) 収束、 $\frac{5}{12}$ (4) 発散

【解説】

第 n 項までの部分和を S_n とする。

(1) $S_n = \left(\frac{1}{2} - \frac{2}{3} \right) + \left(\frac{2}{3} - \frac{3}{4} \right) + \cdots + \left(\frac{n}{n+1} - \frac{n+1}{n+2} \right) = \frac{1}{2} - \frac{n+1}{n+2}$

$$\text{よって} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \lim_{n \rightarrow \infty} \left(\frac{1}{2} - \frac{1 + \frac{1}{n}}{1 + \frac{2}{n}} \right) = \frac{1}{2} - 1 = -\frac{1}{2}$$

ゆえに、この無限級数は収束し、その和は $-\frac{1}{2}$

(2) $S_n = \frac{1}{1 \cdot 4} + \frac{1}{4 \cdot 7} + \cdots + \frac{1}{(3n-2)(3n+1)}$
 $= \frac{1}{3} \left\{ \left(\frac{1}{1} - \frac{1}{4} \right) + \left(\frac{1}{4} - \frac{1}{7} \right) + \cdots + \left(\frac{1}{3n-2} - \frac{1}{3n+1} \right) \right\}$
 $= \frac{1}{3} \left(1 - \frac{1}{3n+1} \right)$

よって $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{1}{3}$

ゆえに、この無限級数は収束し、その和は $\frac{1}{3}$

(3) $S_n = \frac{1}{2 \cdot 4} + \frac{1}{3 \cdot 5} + \frac{1}{4 \cdot 6} + \cdots + \frac{1}{(n+1)(n+3)}$
 $= \frac{1}{2} \left\{ \left(\frac{1}{2} - \frac{1}{4} \right) + \left(\frac{1}{3} - \frac{1}{5} \right) + \left(\frac{1}{4} - \frac{1}{6} \right) + \cdots + \left(\frac{1}{n} - \frac{1}{n+2} \right) + \left(\frac{1}{n+1} - \frac{1}{n+3} \right) \right\}$
 $= \frac{1}{2} \left(\frac{1}{2} + \frac{1}{3} - \frac{1}{n+2} - \frac{1}{n+3} \right)$

よって $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{1}{2} \left(\frac{1}{2} + \frac{1}{3} \right) = \frac{5}{12}$

ゆえに、この無限級数は収束し、その和は $\frac{5}{12}$

(4) $\frac{1}{\sqrt{3n-2}+\sqrt{3n+1}} = \frac{\sqrt{3n-2}-\sqrt{3n+1}}{(\sqrt{3n-2}+\sqrt{3n+1})(\sqrt{3n-2}-\sqrt{3n+1})}$
 $= \frac{\sqrt{3n-2}-\sqrt{3n+1}}{(3n-2)-(3n+1)} = \frac{1}{3}(\sqrt{3n+1}-\sqrt{3n-2})$

ゆえに $S_n = \frac{1}{3}[(2-1) + (\sqrt{7}-2) + \cdots + (\sqrt{3n+1}-\sqrt{3n-2})]$
 $= \frac{1}{3}(\sqrt{3n+1}-1)$

よって $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{3}(\sqrt{3n+1}-1) = \infty$

したがって、この無限級数は発散する。

25 次の無限等比級数の和を求めよ。

(1) $\sum_{n=1}^{\infty} \left(-\frac{1}{4} \right)^{n-1}$ (2) $\sum_{n=1}^{\infty} 5 \left(\frac{\sqrt{3}}{2} \right)^{n-1}$ (3) $\sum_{n=1}^{\infty} 3 \left(\frac{1}{\sqrt{3}} \right)^{n-1}$

【解答】 (1) $\frac{4}{5}$ (2) $10(2+\sqrt{3})$ (3) $\frac{9+3\sqrt{3}}{2}$

【解説】

公比を r とする。

(1) 初項は 1、公比は $r = -\frac{1}{4}$ で $|r| < 1$

よって、この無限等比級数は収束し、その和 S は $S = \frac{1}{1 - \left(-\frac{1}{4} \right)} = \frac{4}{5}$

(2) 初項は 5、公比は $r = \frac{\sqrt{3}}{2}$ で $|r| < 1$

よって、この無限等比級数は収束し、その和 S は

$$S = \frac{5}{1 - \frac{\sqrt{3}}{2}} = \frac{10}{2 - \sqrt{3}} = \frac{10(2 + \sqrt{3})}{(2 - \sqrt{3})(2 + \sqrt{3})} = 10(2 + \sqrt{3})$$

(3) 初項は 3、公比は $r = \frac{1}{\sqrt{3}}$ で $|r| < 1$

よって、この無限等比級数は収束し、その和 S は

$$S = \frac{3}{1 - \frac{1}{\sqrt{3}}} = \frac{3\sqrt{3}}{\sqrt{3} - 1} = \frac{3\sqrt{3}(\sqrt{3} + 1)}{(\sqrt{3} - 1)(\sqrt{3} + 1)} = \frac{9 + 3\sqrt{3}}{2}$$

26 次の無限等比級数の収束、発散について調べ、収束する場合は、その和を求めよ。

(1) $1 + 2 + 4 + 8 + \cdots$

(2) $1 - \frac{3}{4} + \frac{9}{16} - \frac{27}{64} + \cdots$

(3) $0.2 + 0.18 + 0.162 + \cdots$

(4) $\sqrt{3} - 3 + 3\sqrt{3} - \cdots$

(5) $4 + 2\sqrt{3} + 3 + \cdots$

(6) $-2 + 2 - 2 + \cdots$

【解答】 (1) 発散 (2) 収束、 $\frac{4}{7}$ (3) 収束、2 (4) 発散 (5) 収束、 $8(2+\sqrt{3})$

(6) 発散

【解説】

公比を r とする。

(1) 初項は 1、公比は $r = 2$ で $|r| > 1$

よって、この無限等比級数は発散する。

(2) 初項は 1、公比は $r = -\frac{3}{4}$ で $|r| < 1$

よって、この無限等比級数は収束し、その和 S は $S = \frac{1}{1 - \left(-\frac{3}{4} \right)} = \frac{4}{7}$

(3) 初項は 0.2、公比は $r = \frac{0.18}{0.2} = 0.9$ で $|r| < 1$

よって、この無限等比級数は収束し、その和 S は $S = \frac{0.2}{1 - 0.9} = 2$

(4) 初項は $\sqrt{3}$ 、公比は $r = \frac{-3}{\sqrt{3}} = -\sqrt{3}$ で $|r| > 1$

よって、この無限等比級数は発散する。

(5) 初項は 4、公比は $r = \frac{2\sqrt{3}}{4} = \frac{\sqrt{3}}{2}$ で $|r| < 1$

よって、この無限等比級数は収束し、その和 S は

$$S = \frac{4}{1 - \frac{\sqrt{3}}{2}} = \frac{8}{2 - \sqrt{3}} = \frac{8(2 + \sqrt{3})}{(2 - \sqrt{3})(2 + \sqrt{3})} = 8(2 + \sqrt{3})$$

(6) 初項は -2 、公比は $r = -1$ であるから、この無限等比級数は発散する。

27 次の無限等比級数の収束、発散について調べ、収束する場合は、その和を求めよ。

(1) $(3 + \sqrt{2}) + (2\sqrt{2} - 1) + (5 - 3\sqrt{2}) + \cdots$

(2) $(1 + \sqrt{3}) - (5 + \sqrt{3}) + (1 + 9\sqrt{3}) - \cdots$

【解答】 (1) 収束、 $\frac{8+5\sqrt{2}}{2}$ (2) 発散

【解説】

無限等比級数の公比を r とする。

(1) $r = \frac{2\sqrt{2}-1}{3+\sqrt{2}} = \frac{(2\sqrt{2}-1)(3-\sqrt{2})}{(3+\sqrt{2})(3-\sqrt{2})} = \sqrt{2} - 1$

$|r| < 1$ であるから、この無限等比級数は収束し、その和 S は

$$S = \frac{3 + \sqrt{2}}{1 - (\sqrt{2} - 1)} = \frac{3 + \sqrt{2}}{2 - \sqrt{2}} = \frac{(3 + \sqrt{2})(2 + \sqrt{2})}{(2 - \sqrt{2})(2 + \sqrt{2})} = \frac{8 + 5\sqrt{2}}{2}$$

$$(2) \quad r = \frac{-(5 + \sqrt{3})}{1 + \sqrt{3}} = \frac{-(5 + \sqrt{3})(1 - \sqrt{3})}{(1 + \sqrt{3})(1 - \sqrt{3})} = 1 - 2\sqrt{3}$$

$|r| > 1$ であるから、この無限等比級数は発散する。

[28] 次の無限級数の和を求めよ。

$$(1) \quad \sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{1}{2^n} + \frac{1}{5^n} \right) \qquad (2) \quad \sum_{n=1}^{\infty} \frac{2^n - 3}{5^n} \qquad (3) \quad \sum_{n=1}^{\infty} \frac{2^n - (-1)^n}{3^n}$$

【解答】 (1) $\frac{5}{4}$ (2) $-\frac{1}{12}$ (3) $\frac{9}{4}$

【解説】

(1) $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{2^n}$, $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{5^n}$ はともに公比の絶対値が 1 より小さい無限等比級数であるから収束する。

$$\text{よって、求める和 } S \text{ は} \quad S = \sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{2^n} + \sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{5^n} = \frac{\frac{1}{2}}{1 - \frac{1}{2}} + \frac{\frac{1}{5}}{1 - \frac{1}{5}} = 1 + \frac{1}{4} = \frac{5}{4}$$

$$(2) \quad \sum_{n=1}^{\infty} \frac{2^n - 3}{5^n} = \sum_{n=1}^{\infty} \left\{ \left(\frac{2}{5} \right)^n - 3 \left(\frac{1}{5} \right)^n \right\}$$

$\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{2}{5} \right)^n$, $\sum_{n=1}^{\infty} 3 \left(\frac{1}{5} \right)^n$ は、ともに公比の絶対値が 1 より小さい無限等比級数であるから収束する。

$$\begin{aligned} \text{よって、求める和 } S \text{ は} \quad S &= \sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{2}{5} \right)^n - \sum_{n=1}^{\infty} 3 \left(\frac{1}{5} \right)^n = \frac{\frac{2}{5}}{1 - \frac{2}{5}} - \frac{\frac{3}{5}}{1 - \frac{1}{5}} \\ &= \frac{2}{3} - \frac{3}{4} = -\frac{1}{12} \end{aligned}$$

$$(3) \quad \sum_{n=1}^{\infty} \frac{2^n - (-1)^n}{3^n} = \sum_{n=1}^{\infty} \left\{ \left(\frac{2}{3} \right)^n - \left(-\frac{1}{3} \right)^n \right\}$$

$\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{2}{3} \right)^n$, $\sum_{n=1}^{\infty} \left(-\frac{1}{3} \right)^n$ は、ともに公比の絶対値が 1 より小さい無限等比級数であるから収束する。

$$\begin{aligned} \text{よって、求める和 } S \text{ は} \quad S &= \sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{2}{3} \right)^n - \sum_{n=1}^{\infty} \left(-\frac{1}{3} \right)^n \\ &= \frac{\frac{2}{3}}{1 - \frac{2}{3}} - \frac{-\frac{1}{3}}{1 - \left(-\frac{1}{3} \right)} = 2 + \frac{1}{4} = \frac{9}{4} \end{aligned}$$

[29] 次の無限級数は発散することを示せ。

$$(1) \quad \sum_{n=1}^{\infty} (-1)^{n-1} \cdot 2n \qquad (2) \quad \sum_{n=1}^{\infty} \frac{n+1}{n+2}$$

【解答】 (1) 略 (2) 略

【解説】

無限級数の第 n 項を a_n とする。

$$(1) \quad a_n = (-1)^{n-1} \cdot 2n$$

$n \rightarrow \infty$ のとき、数列 $\{a_n\}$ は発散(振動)し、0 に収束しない。

よって、この無限級数は発散する。

$$(2) \quad \lim_{n \rightarrow \infty} a_n = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{n+1}{n+2} = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1 + \frac{1}{n}}{1 + \frac{2}{n}} = 1$$

よって、数列 $\{a_n\}$ が 0 に収束しないから、この無限級数は発散する。

[30] 次の無限級数の収束、発散について調べ、収束する場合は、その和を求めよ。

$$(1) \quad 2 + \frac{2}{1+2} + \frac{2}{1+2+3} + \cdots + \frac{2}{1+2+3+\cdots+n} + \cdots$$

$$(2) \quad \frac{1}{3} + \frac{1}{3+5} + \frac{1}{3+5+7} + \cdots + \frac{1}{3+5+7+\cdots+(2n+1)} + \cdots$$

【解答】 (1) 収束, 4 (2) 収束, $\frac{3}{4}$

【解説】

無限級数の第 n 項を a_n , 第 n 項までの部分和を S_n とする。

$$(1) \quad a_n = \frac{2}{1+2+3+\cdots+n} = \frac{2}{\frac{n(n+1)}{2}} = \frac{4}{n(n+1)}$$

$$\begin{aligned} \text{したがって} \quad S_n &= \frac{4}{1 \cdot 2} + \frac{4}{2 \cdot 3} + \cdots + \frac{4}{n(n+1)} \\ &= 4 \left\{ \left(\frac{1}{1} - \frac{1}{2} \right) + \left(\frac{1}{2} - \frac{1}{3} \right) + \cdots + \left(\frac{1}{n} - \frac{1}{n+1} \right) \right\} = 4 \left(1 - \frac{1}{n+1} \right) \end{aligned}$$

$$\text{よって} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} S_n = 4$$

ゆえに、この無限級数は収束し、その和は 4

$$\begin{aligned} (2) \quad a_n &= \frac{1}{3+5+7+\cdots+(2n+1)} = \frac{1}{\sum_{k=1}^n (2k+1)} = \frac{1}{2 \cdot \frac{n(n+1)}{2} + n} \\ &= \frac{1}{n(n+1)+n} = \frac{1}{n(n+2)} \end{aligned}$$

したがって

$$\begin{aligned} S_n &= \frac{1}{1 \cdot 3} + \frac{1}{2 \cdot 4} + \frac{1}{3 \cdot 5} + \cdots + \frac{1}{n(n+2)} \\ &= \frac{1}{2} \left\{ \left(\frac{1}{1} - \frac{1}{3} \right) + \left(\frac{1}{2} - \frac{1}{4} \right) + \left(\frac{1}{3} - \frac{1}{5} \right) + \cdots + \left(\frac{1}{n-1} - \frac{1}{n+1} \right) + \left(\frac{1}{n} - \frac{1}{n+2} \right) \right\} \\ &= \frac{1}{2} \left(1 + \frac{1}{2} - \frac{1}{n+1} - \frac{1}{n+2} \right) \end{aligned}$$

$$\text{よって} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{1}{2} \left(1 + \frac{1}{2} \right) = \frac{3}{4}$$

ゆえに、この無限級数は収束し、その和は $\frac{3}{4}$

[31] $a_1 = \frac{1}{35}$, $\frac{1}{a_{n+1}} = \frac{1}{a_n} + 8n + 20$ ($n = 1, 2, 3, \cdots$) によって定められる数列 $\{a_n\}$ につ

いて、次の問いに答えよ。

$$(1) \quad a_n \text{ を } n \text{ の式で表せ。} \qquad (2) \quad \text{無限級数 } \sum_{n=1}^{\infty} a_n \text{ の和を求めよ。}$$

【解答】 (1) $a_n = \frac{1}{4n^2 + 16n + 15}$ (2) $\frac{1}{10}$

【解説】

$$(1) \quad b_n = \frac{1}{a_n} \text{ とおくと} \quad b_1 = 35, \quad b_{n+1} = b_n + 8n + 20$$

$b_{n+1} - b_n = 8n + 20$ であるから、 $n \geq 2$ のとき

$$\begin{aligned} b_n &= 35 + \sum_{k=1}^{n-1} (8k + 20) = 35 + 8 \cdot \frac{1}{2} (n-1)n + 20(n-1) \\ &= 35 + 4n(n-1) + 20(n-1) \end{aligned}$$

$$\text{ゆえに} \quad b_n = 4n^2 + 16n + 15$$

これは、 $n = 1$ のときも成り立つ。

$$\text{よって} \quad a_n = \frac{1}{b_n} = \frac{1}{4n^2 + 16n + 15}$$

(2) 第 n 項までの部分和を S_n とする。

$$\begin{aligned} a_n &= \frac{1}{(2n+3)(2n+5)} = \frac{1}{2} \left(\frac{1}{2n+3} - \frac{1}{2n+5} \right) \text{ であるから} \\ S_n &= \frac{1}{2} \left\{ \left(\frac{1}{5} - \frac{1}{7} \right) + \left(\frac{1}{7} - \frac{1}{9} \right) + \cdots + \left(\frac{1}{2n+3} - \frac{1}{2n+5} \right) \right\} \\ &= \frac{1}{2} \left(\frac{1}{5} - \frac{1}{2n+5} \right) \end{aligned}$$

$$\text{よって} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{1}{10}$$

ゆえに、この無限級数は収束し、その和は $\frac{1}{10}$

[32] 次の無限級数の和を求めよ。

$$(1) \quad \sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{1}{3} \right)^n \cos n\pi \qquad (2) \quad \sum_{n=1}^{\infty} \left(-\frac{1}{3} \right)^n \sin \frac{n\pi}{2}$$

【解答】 (1) $-\frac{1}{4}$ (2) $-\frac{3}{10}$

【解説】

(1) $\cos n\pi = (-1)^n$ であるから

$$\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{1}{3} \right)^n \cos n\pi = \sum_{n=1}^{\infty} \left(-\frac{1}{3} \right)^n = -\frac{1}{3} \cdot \frac{1}{1 - \left(-\frac{1}{3} \right)} = -\frac{1}{4}$$

(2) k は自然数とする。

$$n = 2k \text{ のとき} \quad \sin \frac{n\pi}{2} = \sin k\pi = 0$$

$$n = 2k-1 \text{ のとき} \quad \sin \frac{n\pi}{2} = \sin \frac{(2k-1)\pi}{2} = (-1)^{k-1}$$

$$\begin{aligned} \text{よって} \quad \sum_{n=1}^{\infty} \left(-\frac{1}{3} \right)^n \sin \frac{n\pi}{2} &= -\frac{1}{3} + \frac{1}{3^3} - \frac{1}{3^5} + \frac{1}{3^7} - \cdots = \sum_{l=1}^{\infty} \left(-\frac{1}{3} \right) \left(-\frac{1}{9} \right)^{l-1} \\ &= -\frac{1}{3} \cdot \frac{1}{1 - \left(-\frac{1}{9} \right)} = -\frac{3}{10} \end{aligned}$$

[33] $|x| < 1$ のとき $\lim_{n \rightarrow \infty} n r^n = 0$ である。このことを利用して、次の無限級数の和を求めよ。た

だし、 $|x| < 1$ とする。

$$(1) \quad \frac{1}{3} + \frac{2}{9} + \frac{3}{27} + \cdots + \frac{n}{3^n} + \cdots \qquad (2) \quad 1 + 2x + 3x^2 + \cdots + n x^{n-1} + \cdots$$

解答 (1) $\frac{3}{4}$ (2) $\frac{1}{(1-x)^2}$

解説

第 n 項までの部分和を S_n とする。

$$(1) \quad S_n = 1 \cdot \frac{1}{3} + 2\left(\frac{1}{3}\right)^2 + \cdots + n\left(\frac{1}{3}\right)^n$$

$$\frac{1}{3}S_n = 1\left(\frac{1}{3}\right)^2 + 2\left(\frac{1}{3}\right)^3 + \cdots + n\left(\frac{1}{3}\right)^{n+1}$$

$$\text{辺々引くと} \quad S_n - \frac{1}{3}S_n = \frac{1}{3} + \left(\frac{1}{3}\right)^2 + \cdots + \left(\frac{1}{3}\right)^n - n\left(\frac{1}{3}\right)^{n+1}$$

$$\text{よって} \quad \frac{2}{3}S_n = \frac{1}{2}\left[1 - \left(\frac{1}{3}\right)^n\right] - n\left(\frac{1}{3}\right)^{n+1}$$

$$\text{ゆえに} \quad S_n = \frac{3}{4}\left[1 - \left(\frac{1}{3}\right)^n\right] - \frac{1}{2}n\left(\frac{1}{3}\right)^n$$

$$\left|\frac{1}{3}\right| < 1 \text{ であるから} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} \left(\frac{1}{3}\right)^n = 0, \quad \lim_{n \rightarrow \infty} n\left(\frac{1}{3}\right)^n = 0$$

$$\text{したがって、求める和は} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{3}{4}$$

$$(2) \quad S_n = 1 + 2x + 3x^2 + \cdots + nx^{n-1}$$

$$xS_n = x + 2x^2 + 3x^3 + \cdots + nx^n$$

$$\text{辺々引くと} \quad S_n - xS_n = 1 + x + x^2 + \cdots + x^{n-1} - nx^n$$

$$\text{よって、}|x| < 1 \text{ より } x \neq 1 \text{ であるから} \quad (1-x)S_n = \frac{1-x^{n+1}}{1-x} - nx^{n+1}$$

$$\text{ゆえに} \quad S_n = \frac{1-x^{n+1}}{(1-x)^2} - \frac{nx^{n+1}}{1-x}$$

$$|x| < 1 \text{ であるから} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} x^{n+1} = 0, \quad \lim_{n \rightarrow \infty} nx^{n+1} = 0$$

$$\text{したがって、求める和は} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{1}{(1-x)^2}$$

34 次の無限級数の収束、発散を調べ、収束するときはその和を求めよ。

$$(1) \quad \frac{1}{2 \cdot 5} + \frac{1}{5 \cdot 8} + \frac{1}{8 \cdot 11} + \cdots + \frac{1}{(3n-1)(3n+2)} + \cdots$$

$$(2) \quad \frac{1}{\sqrt{2} + \sqrt{4}} + \frac{1}{\sqrt{4} + \sqrt{6}} + \frac{1}{\sqrt{6} + \sqrt{8}} + \cdots + \frac{1}{\sqrt{2n} + \sqrt{2n+2}} + \cdots$$

解答 (1) 収束、和 $\frac{1}{6}$ (2) 発散

解説

第 n 項までの部分和を S_n とする。

$$(1) \quad \frac{1}{(3n-1)(3n+2)} = \frac{1}{3}\left(\frac{1}{3n-1} - \frac{1}{3n+2}\right) \text{ であるから}$$

$$S_n = \frac{1}{3}\left\{\left(\frac{1}{2} - \frac{1}{5}\right) + \left(\frac{1}{5} - \frac{1}{8}\right) + \cdots + \left(\frac{1}{3n-1} - \frac{1}{3n+2}\right)\right\} \\ = \frac{1}{3}\left(\frac{1}{2} - \frac{1}{3n+2}\right)$$

$$\text{ゆえに} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{1}{3}\left(\frac{1}{2} - 0\right) = \frac{1}{6}$$

$$\text{よって、この無限級数は収束し、その和は} \quad \frac{1}{6}$$

$$(2) \quad \frac{1}{\sqrt{2n} + \sqrt{2n+2}} = \frac{\sqrt{2n+2} - \sqrt{2n}}{(\sqrt{2n+2} + \sqrt{2n})(\sqrt{2n+2} - \sqrt{2n})}$$

$$= \frac{\sqrt{2n+2} - \sqrt{2n}}{(2n+2) - 2n} \\ = \frac{1}{2}(\sqrt{2n+2} - \sqrt{2n})$$

であるから

$$S_n = \frac{1}{2}\{(\sqrt{4} - \sqrt{2}) + (\sqrt{6} - \sqrt{4}) + \cdots + (\sqrt{2n+2} - \sqrt{2n})\} \\ = \frac{1}{2}(\sqrt{2n+2} - \sqrt{2})$$

$$\text{ゆえに} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \infty$$

よって、この無限級数は発散する。

35 次の無限級数の収束、発散を調べ、収束するときはその和を求めよ。

$$\frac{1}{1 \cdot 5} + \frac{1}{5 \cdot 9} + \frac{1}{9 \cdot 13} + \cdots + \frac{1}{(4n-3)(4n+1)} + \cdots$$

解答 収束、和 $\frac{1}{4}$

解説

第 n 項までの部分和を S_n とする。

$$\frac{1}{(4n-3)(4n+1)} = \frac{1}{4}\left(\frac{1}{4n-3} - \frac{1}{4n+1}\right)$$

であるから

$$S_n = \frac{1}{4}\left\{\left(1 - \frac{1}{5}\right) + \left(\frac{1}{5} - \frac{1}{9}\right) + \cdots + \left(\frac{1}{4n-3} - \frac{1}{4n+1}\right)\right\} \\ = \frac{1}{4}\left(1 - \frac{1}{4n+1}\right)$$

$$\text{ゆえに} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{1}{4}$$

$$\text{よって、この無限級数は収束し、その和は} \quad \frac{1}{4}$$

36 次の無限等比級数の収束、発散を調べ、収束するときはその和を求めよ。

$$(1) \quad 3 - \frac{3}{2} + \frac{3}{2^2} - \frac{3}{2^3} + \cdots$$

$$(2) \quad 5 + (-5) + 5 + (-5) + \cdots$$

$$(3) \quad 1 + \sqrt{3} + 3 + \cdots$$

$$(4) \quad 0.1 + 0.02 + 0.004 + \cdots$$

$$(5) \quad 2 - \sqrt{2} + 1 - \cdots$$

$$(6) \quad (\sqrt{2} - 1) + 1 + (\sqrt{2} + 1) + \cdots$$

解答 (1) 収束、和 2 (2) 発散 (3) 発散 (4) 収束、和 0.125
(5) 収束、和 $4 - 2\sqrt{2}$ (6) 発散

解説

公比を r とする。

$$(1) \quad \text{初項は } 3, \text{ 公比は } r = -\frac{1}{2} \text{ で } |r| < 1$$

よって、この無限等比級数は収束し、その和 S は

$$S = \frac{3}{1 - \left(-\frac{1}{2}\right)} = 2$$

$$(2) \quad \text{初項は } 5, \text{ 公比は } r = -1 \text{ で } |r| \geq 1$$

よって、この無限等比級数は発散する。

$$(3) \quad \text{初項は } 1, \text{ 公比は } r = \sqrt{3} \text{ で } |r| \geq 1$$

よって、この無限等比級数は発散する。

$$(4) \quad \text{初項は } 0.1, \text{ 公比は } r = 0.2 \text{ で } |r| < 1$$

よって、この無限等比級数は収束し、その和 S は

$$S = \frac{0.1}{1 - 0.2} = 0.125$$

$$(5) \quad \text{初項は } 2, \text{ 公比は } r = -\frac{1}{\sqrt{2}} \text{ で } |r| < 1$$

よって、この無限等比級数は収束し、その和 S は

$$S = \frac{2}{1 - \left(-\frac{1}{\sqrt{2}}\right)} = \frac{2\sqrt{2}}{\sqrt{2} + 1} = 4 - 2\sqrt{2}$$

$$(6) \quad \text{初項は } \sqrt{2} - 1, \text{ 公比は } r = \sqrt{2} + 1 \text{ で } |r| \geq 1$$

よって、この無限等比級数は発散する。

37 次の無限等比級数の収束、発散を調べ、収束するときはその和を求めよ。

$$(1) \quad 2\sqrt{3} + (6 - 2\sqrt{3}) + (-12 + 8\sqrt{3}) + \cdots$$

$$(2) \quad \sqrt{2} + (2 - 3\sqrt{2}) + (11\sqrt{2} - 12) + \cdots$$

解答 (1) 収束、和 $6 + 4\sqrt{3}$ (2) 発散

解説

公比を r とする。

$$(1) \quad \text{初項は } 2\sqrt{3}, \text{ 公比は } r = \frac{6 - 2\sqrt{3}}{2\sqrt{3}} = \sqrt{3} - 1 \text{ で } |r| < 1$$

よって、この無限等比級数は収束し、その和 S は

$$S = \frac{2\sqrt{3}}{1 - (\sqrt{3} - 1)} = \frac{2\sqrt{3}}{2 - \sqrt{3}} = 6 + 4\sqrt{3}$$

$$(2) \quad \text{初項は } \sqrt{2}, \text{ 公比は } r = \frac{2 - 3\sqrt{2}}{\sqrt{2}} = \sqrt{2} - 3 \text{ で } |r| \geq 1$$

よって、この無限等比級数は発散する。

38 無限等比級数 $1 + a + a^2 + a^3 + \cdots$ が収束し、その和が $2 - \frac{3}{2}a$ であるとき、定数 a の値を求めよ。

解答 $a = \frac{1}{3}$

解説

与えられた無限等比級数の初項は 1、公比は a であり、収束するから

$$-1 < a < 1$$

$$\text{また、その和が } 2 - \frac{3}{2}a \text{ であるから}$$

$$\frac{1}{1-a} = 2 - \frac{3}{2}a$$

$$\text{ゆえに} \quad 1 = \left(2 - \frac{3}{2}a\right)(1-a)$$

$$\text{整理して} \quad 3a^2 - 7a + 2 = 0$$

$$\text{よって} \quad (a-2)(3a-1) = 0$$

$$\text{ゆえに} \quad a = \frac{1}{3}, 2$$

$$-1 < a < 1 \text{ であるから} \quad a = \frac{1}{3}$$

[39] 次の無限級数の和を求めよ。

(1) $\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{1}{2^n} + \frac{1}{5^{n-1}} \right)$ (2) $\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{2}{3^n} - \frac{3}{4^{n-1}} \right)$ (3) $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{2^n - 5}{4^n}$

解答 (1) $\frac{9}{4}$ (2) -3 (3) $-\frac{2}{3}$

解説

(1) 無限等比級数 $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{2^n}$, $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{5^{n-1}}$ の公比は, それぞれ $\frac{1}{2}$, $\frac{1}{5}$ で公比の絶対値が 1 より小さいから, これらはともに収束する。
よって, 求める和 S は

$$\begin{aligned} S &= \sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{1}{2} \right)^n + \sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{1}{5} \right)^{n-1} \\ &= \frac{\frac{1}{2}}{1 - \frac{1}{2}} + \frac{1}{1 - \frac{1}{5}} = 1 + \frac{5}{4} = \frac{9}{4} \end{aligned}$$

(2) 無限等比級数 $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{2}{3^n}$, $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{3}{4^{n-1}}$ の公比は, それぞれ $\frac{1}{3}$, $\frac{1}{4}$ で公比の絶対値が 1 より小さいから, これらはともに収束する。
よって, 求める和 S は

$$\begin{aligned} S &= \sum_{n=1}^{\infty} 2 \left(\frac{1}{3} \right)^n - \sum_{n=1}^{\infty} 3 \left(\frac{1}{4} \right)^{n-1} \\ &= \frac{\frac{2}{3}}{1 - \frac{1}{3}} - \frac{3}{1 - \frac{1}{4}} = 1 - 4 = -3 \end{aligned}$$

(3) $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{2^n - 5}{4^n} = \sum_{n=1}^{\infty} \left\{ \left(\frac{1}{2} \right)^n - 5 \left(\frac{1}{4} \right)^n \right\}$

無限等比級数 $\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{1}{2} \right)^n$, $\sum_{n=1}^{\infty} 5 \left(\frac{1}{4} \right)^n$ の公比は, それぞれ $\frac{1}{2}$, $\frac{1}{4}$ で公比の絶対値が 1 より小さいから, これらはともに収束する。
よって, 求める和 S は

$$\begin{aligned} S &= \sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{1}{2} \right)^n - \sum_{n=1}^{\infty} 5 \left(\frac{1}{4} \right)^n \\ &= \frac{\frac{1}{2}}{1 - \frac{1}{2}} - \frac{\frac{5}{4}}{1 - \frac{1}{4}} = 1 - \frac{5}{3} = -\frac{2}{3} \end{aligned}$$

[40] $|r| < 1$ のとき, $\lim_{n \rightarrow \infty} nr^n = 0$ が成り立つ。このことを用いて, 無限級数

$1 - \frac{2}{2} + \frac{3}{4} - \frac{4}{8} + \frac{5}{16} - \cdots$ の和を求めよ。

解答 $\frac{4}{9}$

解説

第 n 項までの部分 and を S_n とすると

$$S_n = 1 + 2 \left(-\frac{1}{2} \right) + 3 \left(-\frac{1}{2} \right)^2 + \cdots + n \left(-\frac{1}{2} \right)^{n-1}$$

$$-\frac{1}{2} S_n = -\frac{1}{2} + 2 \left(-\frac{1}{2} \right)^2 + 3 \left(-\frac{1}{2} \right)^3 + \cdots + (n-1) \left(-\frac{1}{2} \right)^{n-1} + n \left(-\frac{1}{2} \right)^n$$

辺々を引くと

$$S_n - \left(-\frac{1}{2} S_n \right) = 1 + \left(-\frac{1}{2} \right) + \left(-\frac{1}{2} \right)^2 + \cdots + \left(-\frac{1}{2} \right)^{n-1} - n \left(-\frac{1}{2} \right)^n$$

よって

$$\frac{3}{2} S_n = \frac{1 - \left(-\frac{1}{2} \right)^n}{1 + \frac{1}{2}} - n \left(-\frac{1}{2} \right)^n = \frac{2}{3} \left\{ 1 - \left(-\frac{1}{2} \right)^n \right\} - n \left(-\frac{1}{2} \right)^n$$

ゆえに $S_n = \frac{4}{9} \left\{ 1 - \left(-\frac{1}{2} \right)^n \right\} - \frac{2}{3} n \left(-\frac{1}{2} \right)^n$

$$\left| -\frac{1}{2} \right| < 1 \text{ より, } \lim_{n \rightarrow \infty} n \left(-\frac{1}{2} \right)^n = 0 \text{ であるから } \lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{4}{9}$$

したがって, 求める和は $\frac{4}{9}$

[41] 次の無限級数の収束, 発散を調べ, 収束するときはその和を求めよ。

(1) $\frac{1}{4} + \frac{3}{8} + \frac{5}{12} + \frac{7}{16} + \cdots$

(2) $\frac{1}{1 + \sqrt{3}} + \frac{1}{\sqrt{2} + \sqrt{4}} + \frac{1}{\sqrt{3} + \sqrt{5}} + \frac{1}{\sqrt{4} + \sqrt{6}} + \cdots$

解答 (1) 発散 (2) 発散

解説

(1) 第 n 項を a_n とすると

$$a_n = \frac{2n-1}{4n}$$

$$\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{2 - \frac{1}{n}}{4} = \frac{1}{2}$$

よって, 数列 $\{a_n\}$ は 0 に収束しないから, この無限級数は発散する。

(2) 第 n 項を a_n とすると

$$\begin{aligned} a_n &= \frac{1}{\sqrt{n} + \sqrt{n+2}} = \frac{\sqrt{n+2} - \sqrt{n}}{(\sqrt{n+2} + \sqrt{n})(\sqrt{n+2} - \sqrt{n})} \\ &= \frac{\sqrt{n+2} - \sqrt{n}}{(n+2) - n} = \frac{1}{2} (\sqrt{n+2} - \sqrt{n}) \end{aligned}$$

第 n 項までの部分 and を S_n とすると

$$\begin{aligned} S_n &= \frac{1}{2} \{ (\sqrt{3} - \sqrt{1}) + (\sqrt{4} - \sqrt{2}) + \cdots + (\sqrt{n+1} - \sqrt{n-1}) + (\sqrt{n+2} - \sqrt{n}) \} \\ &= \frac{1}{2} (-1 - \sqrt{2} + \sqrt{n+1} + \sqrt{n+2}) \end{aligned}$$

ゆえに $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \infty$

よって, この無限級数は発散する。

[42] 次の無限級数の収束, 発散を調べ, 収束するときはその和を求めよ。

(1) $\frac{1}{2} + \frac{2}{3} + \frac{4}{6} + \frac{7}{11} + \frac{11}{18} + \cdots$

(2) $\frac{1}{1 \cdot 2 \cdot 3} + \frac{1}{2 \cdot 3 \cdot 4} + \frac{1}{3 \cdot 4 \cdot 5} + \cdots$

(3) $\frac{1}{3} + \frac{1+2}{9} + \frac{1+2+4}{27} + \frac{1+2+4+8}{81} + \cdots$

解答 (1) 発散 (2) 収束, 和 $\frac{1}{4}$ (3) 収束, 和 $\frac{3}{2}$

解説

(1) 第 n 項の分子を a_n , 分母を b_n とする。

数列 $\{a_n\}$ の階差数列は

$$1, 2, 3, 4, \cdots$$

この第 n 項は n

よって, $n \geq 2$ のとき

$$a_n = 1 + \sum_{k=1}^{n-1} k = 1 + \frac{1}{2} n(n-1) = \frac{n^2 - n + 2}{2}$$

数列 $\{b_n\}$ の階差数列は

$$1, 3, 5, 7, \cdots$$

この第 n 項は $2n-1$

よって, $n \geq 2$ のとき $b_n = 2 + \sum_{k=1}^{n-1} (2k-1)$

奇数の和の公式より, $\sum_{k=1}^{n-1} (2k-1) = (n-1)^2$ であるから

$$b_n = n^2 - 2n + 3$$

したがって, $n \geq 2$ のとき, この無限級数の第 n 項 c_n は

$$c_n = \frac{n^2 - n + 2}{2(n^2 - 2n + 3)}$$

ゆえに $\lim_{n \rightarrow \infty} c_n = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1 - \frac{1}{n} + \frac{2}{n^2}}{2 \left(1 - \frac{2}{n} + \frac{3}{n^2} \right)} = \frac{1}{2}$

よって, 数列 $\{c_n\}$ は 0 に収束しないから, 与えられた無限級数は発散する。

(2) 第 n 項は $\frac{1}{n(n+1)(n+2)} = \frac{1}{2} \left\{ \frac{1}{n(n+1)} - \frac{1}{(n+1)(n+2)} \right\}$

第 n 項までの部分 and を S_n とすると

$$\begin{aligned} S_n &= \frac{1}{1 \cdot 2 \cdot 3} + \frac{1}{2 \cdot 3 \cdot 4} + \cdots + \frac{1}{n(n+1)(n+2)} \\ &= \frac{1}{2} \left\{ \left(\frac{1}{1 \cdot 2} - \frac{1}{2 \cdot 3} \right) + \left(\frac{1}{2 \cdot 3} - \frac{1}{3 \cdot 4} \right) + \cdots + \left\{ \frac{1}{n(n+1)} - \frac{1}{(n+1)(n+2)} \right\} \right\} \\ &= \frac{1}{2} \left\{ \frac{1}{2} - \frac{1}{(n+1)(n+2)} \right\} \end{aligned}$$

ゆえに $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{1}{4}$

よって, この無限級数は収束し, その和は $\frac{1}{4}$

(3) 第 n 項を a_n とすると

$$a_n = \frac{1 + 2 + 4 + \cdots + 2^{n-1}}{3^n}$$

$$= \frac{2^n - 1}{3^n} = \frac{2^n - 1}{3^n} = \left(\frac{2}{3} \right)^n - \left(\frac{1}{3} \right)^n$$

無限等比級数 $\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{2}{3} \right)^n$, $\sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{1}{3} \right)^n$ の公比は, それぞれ $\frac{2}{3}$, $\frac{1}{3}$ で公比の絶対値が 1 より

小さいから, これらはともに収束する。

よって, この無限級数は収束し, その和 S は

$$S = \sum_{n=1}^{\infty} a_n = \sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{2}{3} \right)^n - \sum_{n=1}^{\infty} \left(\frac{1}{3} \right)^n$$

$$= \frac{\frac{2}{3}}{1 - \frac{2}{3}} - \frac{\frac{1}{3}}{1 - \frac{1}{3}} = 2 - \frac{1}{2} = \frac{3}{2}$$

43 $|r| < 1$ のとき、 $\lim_{n \rightarrow \infty} nr^n = 0$ が成り立つ。このことを用いて、無限級数

$$1 + 2\left(\frac{1}{3}\right) + 3\left(\frac{1}{3}\right)^2 + 4\left(\frac{1}{3}\right)^3 + 5\left(\frac{1}{3}\right)^4 + \cdots \text{の和を求めよ。}$$

解答 $\frac{9}{4}$

解説

第 n 項までの部分和を S_n とすると

$$S_n = 1 + 2\left(\frac{1}{3}\right) + 3\left(\frac{1}{3}\right)^2 + 4\left(\frac{1}{3}\right)^3 + \cdots + n\left(\frac{1}{3}\right)^{n-1}$$

$$\frac{1}{3}S_n = \frac{1}{3} + 2\left(\frac{1}{3}\right)^2 + 3\left(\frac{1}{3}\right)^3 + \cdots + (n-1)\left(\frac{1}{3}\right)^{n-1} + n\left(\frac{1}{3}\right)^n$$

辺々を引くと

$$S_n - \frac{1}{3}S_n = 1 + \frac{1}{3} + \left(\frac{1}{3}\right)^2 + \cdots + \left(\frac{1}{3}\right)^{n-1} - n\left(\frac{1}{3}\right)^n$$

$$\text{よって} \quad \frac{2}{3}S_n = \frac{1 - \left(\frac{1}{3}\right)^n}{1 - \frac{1}{3}} - n\left(\frac{1}{3}\right)^n = \frac{3}{2}\left\{1 - \left(\frac{1}{3}\right)^n\right\} - n\left(\frac{1}{3}\right)^n$$

$$\text{ゆえに、} S_n = \frac{9}{4}\left\{1 - \left(\frac{1}{3}\right)^n\right\} - \frac{3}{2}n\left(\frac{1}{3}\right)^n \text{ であるから} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \frac{9}{4}$$

44 次の無限級数の収束、発散を調べ、収束するときはその和を求めよ。

$$(1) \quad \frac{1}{1 \cdot 4} + \frac{1}{2 \cdot 5} + \frac{1}{3 \cdot 6} + \cdots + \frac{1}{n(n+3)} + \cdots$$

$$(2) \quad \frac{1}{1 + \sqrt{3}} + \frac{1}{\sqrt{2} + 2} + \frac{1}{\sqrt{3} + \sqrt{5}} + \cdots + \frac{1}{\sqrt{n} + \sqrt{n+2}} + \cdots$$

解答 (1) 収束, $\frac{11}{18}$ (2) 発散

解説

第 n 項までの部分和を S_n とする。

$$(1) \quad S_n = \frac{1}{1 \cdot 4} + \frac{1}{2 \cdot 5} + \frac{1}{3 \cdot 6} + \cdots + \frac{1}{n(n+3)}$$

$$= \frac{1}{3}\left\{\left(\frac{1}{1} - \frac{1}{4}\right) + \left(\frac{1}{2} - \frac{1}{5}\right) + \left(\frac{1}{3} - \frac{1}{6}\right) + \left(\frac{1}{4} - \frac{1}{7}\right) + \cdots + \left(\frac{1}{n} - \frac{1}{n+3}\right)\right\}$$

$$= \frac{1}{3}\left(1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{3} - \frac{1}{n+1} - \frac{1}{n+2} - \frac{1}{n+3}\right)$$

$$\text{よって} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{3}\left(1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{3} - \frac{1}{n+1} - \frac{1}{n+2} - \frac{1}{n+3}\right)$$

$$= \frac{1}{3}\left(1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{3}\right) = \frac{11}{18}$$

したがって、この無限級数は収束して、その和は $\frac{11}{18}$ である。

$$(2) \quad \frac{1}{\sqrt{n} + \sqrt{n+2}} = \frac{\sqrt{n} - \sqrt{n+2}}{(\sqrt{n} + \sqrt{n+2})(\sqrt{n} - \sqrt{n+2})}$$

$$= \frac{\sqrt{n} - \sqrt{n+2}}{n - (n+2)} = -\frac{1}{2}(\sqrt{n} - \sqrt{n+2})$$

であるから

$$S_n = -\frac{1}{2}\{(1 - \sqrt{3}) + (\sqrt{2} - 2) + \cdots + (\sqrt{n-1} - \sqrt{n+1}) + (\sqrt{n} - \sqrt{n+2})\}$$

$$= -\frac{1}{2}(1 + \sqrt{2} - \sqrt{n+1} - \sqrt{n+2})$$

$$= \frac{1}{2}(\sqrt{n+1} + \sqrt{n+2} - 1 - \sqrt{2})$$

$$\text{よって} \quad \lim_{n \rightarrow \infty} S_n = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{2}(\sqrt{n+1} + \sqrt{n+2} - 1 - \sqrt{2}) = \infty$$

したがって、この無限級数は発散する。

45 無限等比級数 $(3 + \sqrt{2}) - (2\sqrt{2} - 1) + \cdots$ の公比を求めよ。また、この無限等比級数の収束、発散を調べ、収束するときはその和を求めよ。

解答 公比 $1 - \sqrt{2}$; 収束, 和は $\frac{3\sqrt{2} + 2}{2}$

解説

公比 r について

$$r = \frac{-(2\sqrt{2} - 1)}{3 + \sqrt{2}} = \frac{-(2\sqrt{2} - 1)(3 - \sqrt{2})}{(3 + \sqrt{2})(3 - \sqrt{2})} = \frac{-(-7 + 7\sqrt{2})}{9 - 2} = 1 - \sqrt{2}$$

$|r| < 1$ より、この無限等比級数は収束して、その和は

$$\frac{3 + \sqrt{2}}{1 - (1 - \sqrt{2})} = \frac{3 + \sqrt{2}}{\sqrt{2}} = \frac{3\sqrt{2} + 2}{2}$$